



県議会  
2月定例会報告

## 過去最高の予算規模で 歴史的課題へ挑戦

令和8年度当初予算  
過去最大規模

一般会計 約2兆4,348億6,500万円

県議会2月定例会は2月19日に開会し、過去最高となる令和8年度一般会計当初予算2兆4,348億6,500万円等を議決し、3月27日に閉会しました。2兆円を超える一般会計当初予算の計上は、これで6年連続となります。

埼玉県は今、「人口減少・超少子高齢社会」と「激甚化する自然災害」という歴史的課題を抱えています。令和8年度予算は、2つの歴史的課題に敢然と立ち向かうとともに、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指す内容となっています。

主な施策としては、生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援に54億1,042万3千円(令和7年度2月補正予算含む)、中小企業等の更なるDXの推進に29億9,459万円、全県立学校の体育館等の空調整備に36億4,029万7千円等が盛り込まれた他、警察官175人の増員を実現することができました。増員数は全国最多となります。



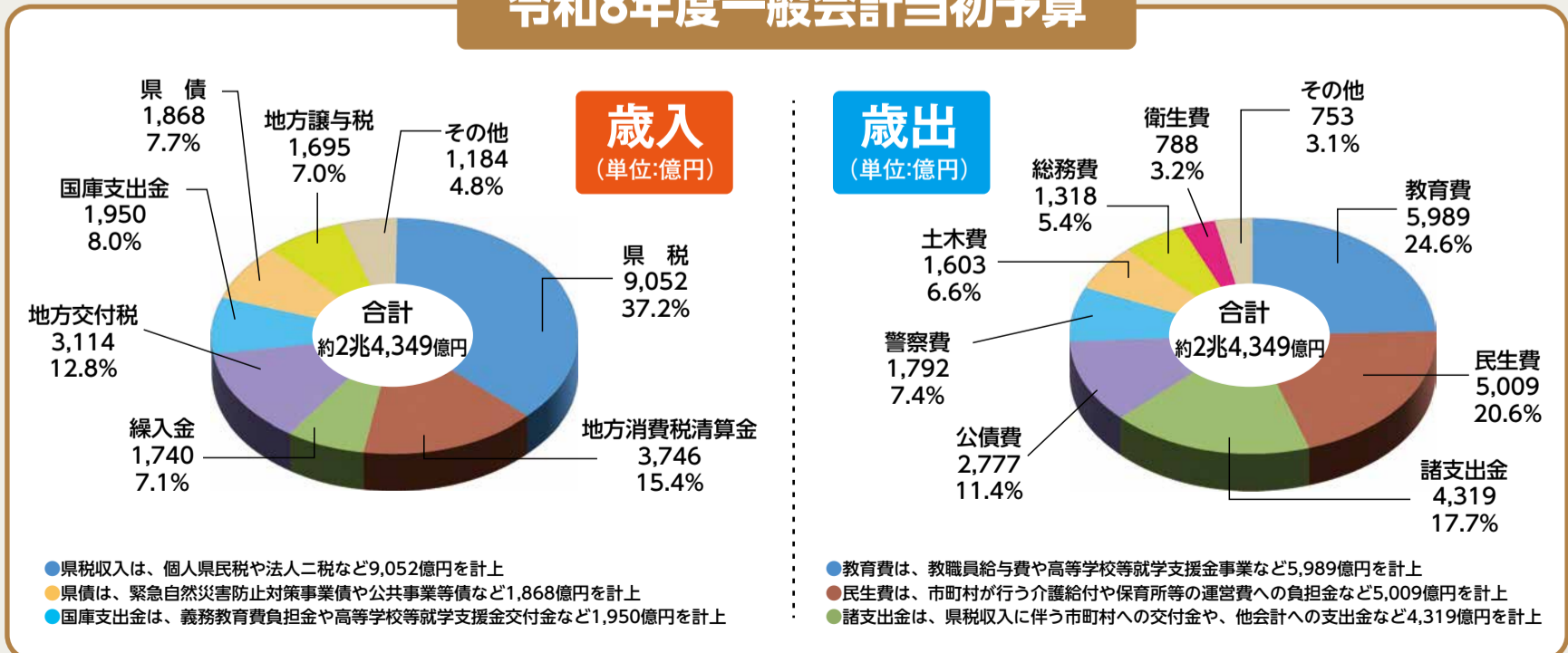
所属委員会 警察危機管理防犯委員会  
自然再生・循環社会対策特別委員会

### 令和7年度2月補正予算について

2月定例会では令和8年度当初予算に加えて、令和7年度2月一般会計補正予算【第7号】及び【第8号】の計上を議決しました。

補正予算【第7号】42億6,784万7千円は、先に行われた衆議院議員選挙に係る経費で、財源は全額国庫支出金となります。補正予算【第8号】236億8,570万円は、国の「『強い経済』を実現する総合経済対策」に基づくものです。生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援として110億2,337万9千円、物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援として21億2,765万円等が盛り込まれました。なお、令和7年度一般会計累計額は2兆3,604億9,136万3千円となりました。

### 令和8年度一般会計当初予算



※端数処理のため計が合わない場合があります。

# 令和8年度の埼玉県の主な施策（抜粋）

## 歴史的課題への挑戦

### 持続可能なまちづくりと経済成長の実現

#### 「渋沢MIX」におけるイノベーションの創出…4億3,343万7千円



一部新「渋沢MIX」の運営、共創プログラムの実施、アクセラレーションプログラムの実施、大学生向け起業伴走プログラム等の実施、新海外との連携促進(県内企業と海外企業との協業につなげるための海外支援機関等と連携したピッチイベントやセミナーの開催及び随時のフォローアップの実施)、他

#### サーキュラーエコノミー(CE)の推進…3億6,746万9千円

一部新「CE型ビジネスモデルの創出・転換支援(CE推進センター埼玉の運営支援、CE推進分科会員と連携した事業者・県民への普及啓発、スタートアップ企業ビジネスプランコンテスト開催等)、新金融機関と連携したCE普及促進強化(金融機関向けセミナー・研修の実施等)、新産業団地を核としたCE推進(産業団地を中心とした企業マッチングの推進)、他



#### 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進…19億7,793万6千円

新ビジネスピッチの実施(従来のガバメントピッチに加え、まちづくりに役立つ優れた技術やサービスを企業等から市町村に提案する場を新たに創出し、伴走支援を実施することでマッチングを強化)、新都市計画基礎調査などの客観的データ分析、他



県内全63市町村のプロジェクト参加が決定しています。

#### 人手不足への対応…1億6,595万5千円 【うち、令和7年度2月補正予算:6,331万6千円】

新若者と県内中小企業とのマッチング機会の創出、新シニア人材と県内中小企業をつなぐ埼玉モデルの推進(「埼玉県シニア人材バンク」を構築し、シニア人材と県内中小企業とのマッチングを支援)、新シニア人材活用により賃上げ環境整備に取り組む県内中小企業への支援、新県内企業による留学生等外国人材の確保支援(県内企業の外国人材活用を支援するため、人材確保に向けた情報発信や外国人留学生インターンシップを創設)、他

#### 生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援…54億1,042万3千円 【令和7年度2月補正予算】

- 新中小企業の省力化支援(20億7,584万円)
  - 補助率:2/3(賃上げを行った場合4/5) ●補助対象事業費:1,500万円
- 新新技術・新製品開発への支援(9億663万2千円)
  - 補助率:2/3(小規模事業者3/4)
  - 補助対象事業費:中堅企業 1億円/中小企業 3,000万円/小規模事業者 3,000万円
- 新福祉施設に対する支援(10億4,130万円)
  - 障害者就労施設
    - 対象:事業所の生産活動に使用する設備導入費等 ●補助率:10/10
    - 補助対象事業費:設備導入 1,000万円/拠点整備 3,000万円
  - 介護施設
    - 対象:業務効率化を目指す施設の介護機器等の導入費用(見守り機器、インカム等)
    - 補助率:4/5 ●補助対象事業費:1施設(定員70人の場合) 2,660万円
- 新医療施設に対する支援(13億8,665万1千円)
  - 補助率:2/3 ●補助対象事業費:役割に応じ2,000~5,000万円

### 「こどもまんなか社会」の実現

#### こども版 彩の国だより発信…1,504万9千円

新「こども版彩の国だより」の発行(こどもに県の施策を分かりやすく届け、アンケート等を活用して、県の施策についてのこどもの意見を聴く)、他

#### 保育士になる夢を後押し…2,971万1千円

新中学生・高校生に保育士を目指してもらうため、保育士養成校、保育所等と連携し夏休みに職場体験を実施、他



#### 私立学校父母負担軽減補助の拡充…342億2,601万7千円

区分	世帯年収(目安)	補助上限
授業料	拡所得制限なし	457,200円
入学金	拡~500万円	223,000円
	500万円~609万円	100,000円
施設費等	~500万円	200,000円

#### 児童養護施設等職員の確保・定着…2,136万9千円

新就職準備金貸付を行う児童養護施設等への貸付(20万円または30万円)、新奨学金返還支援を行う児童養護施設等への補助(上限18万円/年・最長5年間)、心理カウンセラー等による巡回相談等のメンタルヘルス対策を実施、他

#### 学校体育館等における空調整備…36億4,029万7千円

■全ての県立学校の空調整備を実現(新県立学校の体育館(目標:防災拠点校=令和8年度、特別支援学校=令和12年度、防災拠点校以外の県立高校=令和15年度)、新選択・特別教室の空調設備を順次整備(目標:令和15年度)、新保護者負担で整備された教室等の空調設備について、設置費及び維持管理費を補助)、他

#### 特別支援学校の整備…27億3,241万6千円

新県立大宮北特別支援学校の校舎全面改築及び県立浦和特別支援学校の校舎一部改築、新県立上尾かしの木特別支援学校の校舎増築、新県立川口特別支援学校のプール設置、他

### 更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

#### 中小企業等の更なるDXの推進…29億9,459万円 【令和7年度2月補正】

新県内中小企業等のDX推進(県内5地域でDXツールを実体験できる展示会を実施、DXツールの導入により生産性向上に取り組む県内中小企業等に導入経費を補助)、新商工団体のDX推進(DXの推進に係る経費を補助)、新県内8地域の商工会議所に中小企業診断士を「経営サポーター」として配置、他

#### 学校DXの更なる推進…2億2,053万1千円

新次世代校務支援システム構想策定・設計(全県立学校へ導入(令和10年度稼働予定))、新リアルタイム学習支援アプリの導入(全県立高校、中学校へ導入(令和8年度導入予定))、新ラーニングマネジメントシステムの導入(通信制高校においてレポートの提出や学習状況の確認をオンラインで実施可能なシステムを導入)

#### デジタルで変わる未来の県庁…2億6,432万1千円

新申請手続きのデジタル完結化、新申請・相談のデジタルサポート(RAGを活用した生成AI等により、自宅等からの申請・相談をサポート)、新デジタルを活用した多様な働き方の実現(機能別オフィスで職員の多様な働き方を実現、AI窓口で来庁者を効率的に案内(川越)、本庁機能の一部移転を試行(熊谷))

### 激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

#### 埼玉版FEMAによる災害対応力の強化…1億1,328万4千円

新シナリオの新規作成やブラッシュアップを繰り返す埼玉版FEMA訓練を全庁で実施(30回、延べ約950機関、参加予定人数約2,800人)、新危機・災害に的確に対応できる防災人材を育成(対象者約9,200人(県職員等))、新危機・災害対応の標準化のため、埼玉版FEMAプロトコルを策定中、他

#### 次なる感染症に備えたDX体制強化…9,020万1千円

新検査業務管理システムの構築(衛生研究所に検査業務管理システムを構築し、検体情報や検査結果の入力、検査成績書の発行を自動化し効率化を実現)、新患者管理システムの構築(感染症患者管理業務を自動化し効率化を実現)、他

#### 八潮市道路陥没事故を踏まえた下水道管路の老朽化対策…48億8,310万円【流域下水道事業会計】



破損した下水道管の代わりに敷設した新しい下水道管(鋼製セグメント)

新下水道管路のリダンダンシーの確保(中川流域中央幹線下流部の複線化工事に着手)、新下水道管の破損及び道路陥没への対応(復旧工事を進めるとともに周辺住民・事業者へ必要な補償等を実施)、新全国特別重点調査の結果を踏まえた対策の推進(下水道管路の改築工事等)、他

## 「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現

### 県民の安心・安全の確保

#### 警察活動の強化…5億1,419万6千円

新警察官175人の増員(警察官条例定数11,699人→11,874人、配分人数全国一位)、新スマートフォン及び防犯ビデオカメラ映像の解析機器等の充実による匿名・流動型犯罪グループ及び外国人犯罪対策の強化、他

#### 介護・医療人材の確保…2億4,627万9千円

新介護人材の確保(奨学金返還を支援する介護事業所等に対する補助(上限18万円/年・最長5年間)、他)、新看護人材の確保(奨学金返還支援を行う医療機関に対する補助(上限18万円/年・最長5年間)、潜在看護師の復職後の就業環境整備・就業支援金等の支給を実施する医療機関に対する補助、他)、新医師不足地域等の医師確保促進(特定地域の公的医療機関の特定診療科へ医師派遣を行う医療機関に対する補助、他)

### 儲かる農林業の推進

#### 新規就農者の確保…5,227万円

新既存樹園地を研修用樹園地として活用するための樹園地利用意向調査・就農希望者の掘り起こし、新既存樹園地を活用した果樹栽培に必要な技術習得のための研修指導や研修用樹園地の整備、他

#### アグリテックによる栽培・生産技術の向上…5,330万円

新AIを活用した「あまりん」の高品質栽培を可能とする汎用化技術の確立・生産者のほ場に合った栽培方法を改善提案できるシステムの開発、新「あまりん」の高品質栽培モデル研究体制構築に向けた研究用ハウスを整備、他



あまりん

#### 県産木材の利用促進…4億9,937万2千円

新「活樹」推進に向けた社会的備蓄として活用可能な移動木造応急住宅の整備及び新たな県産木材利用モデルとしての発信、新新たな流通体制の構築に向けた実行性調査及び事業構想の立案、新「活樹」や森林の循環利用の意義について県民理解を深めるイベント開催や森林保全活動体験等の実施、他

### 豊かな自然と共生する社会の実現

#### ネイチャーポジティブ(自然再興)の推進…5億6,038万8千円

■ネイチャーポジティブ分科会における交流会開催・マッチング等、企業主体の官民連携実践モデルの構築、新地域課題等を踏まえた市町村の戦略的取組の支援(クビアカツカミキリ対策の強化)、身近な緑の保全と創出、希少野生動物の保全、特定外来生物の防除、ニホンジカ等の野生鳥獣の管理、新渡良瀬遊水地周辺のイノシシ生息状況調査の実施、新ペーパーハンター向け狩猟体験・学習の実施、他

# 狭山市にかかる令和8年度(当初予算)の県土整備予算

## 令和8年度当初予算

### 事業名

- ① 鯨井狭山線(柏原小学校入口) …………… 交差点整備費
- ② 国道407号 …………… 道路改築費
- ③ 中新田入間川線 …………… 道路改築費
- ④ 中新田入間川線 …… 社会資本整備総合交付金(改築)事業費
- ⑤ 中新田入間川線 …………… 舗装道整備費
- ⑥ 所沢堀兼狭山線 …………… 舗装道整備費
- ⑦ 鯨井狭山線 …………… 舗装道整備費
- ⑧ 笠幡狭山線 …………… 舗装道整備費
- ⑨ 川越入間線 …………… 舗装道整備費
- ⑩ 所沢狭山線 …………… 道路環境整備費
- ⑪ 国道407号 …………… 道路環境整備費
- ⑫ 日高狭山線(新富士見橋側道橋) …………… 橋りょう修繕費
- ⑬ 堀兼根岸線(狭山大橋) …………… 橋りょう修繕費
- ⑭ 不老川 …………… 河川改修費
- ⑮ 入間川 …………… 河川改修費
- ⑯ 根岸 …………… 砂防維持修繕費
- ⑰ 入間川 …………… 河川改修費(水辺)
- ⑱ 入間川 …………… 河川改修費(水辺)
- ⑲ 不老川 …………… 河川改修費(水辺)
- ⑳ 入間川 …………… 河川改修費(水辺)



## 議会報告

### ■ 予算特別委員会(令和8年3月)



令和8年度一般会計当初予算案を集中審議する予算特別委員会が設置され、委員として対応しました。私学助成、福祉、保健医療、農林など様々な問題を取り上げ、付帯決議を付け、自民党県議団として賛成いたしました。

### ■ 警察官の増員

4月から警察危機管理防犯委員会に所属となりました。以前、埼玉県は人口に比して警察官が全国で一番少ないと言われていましたが、今年は175名の増員、昨年と合わせ350名、全国で一番多い増員が行われました。頼もしく感じるとともに、それだけ犯罪認知件数が多いことも現実です。埼玉県警が2025年の1年間で認知した特殊詐欺の被害総額は前年比約25億円増の78億9千万円と過去最悪でした。狭山署管内においても大宮、所沢に次いで県内で3番目に多い被害が確認されており、今年の1月にも狭山市内で2264万円の被害が出ています。市内には防犯活動に取り組んで頂いている方々が大勢いらっしゃいますが、警察だけでなく、さらに多くの方の力が必要です。御協力をお願いいたします。そして、多くの被害が出ていることを強く意識して頂いて、決して御自身が被害にあわないように御留意ください。



### ■ 一般質問(令和7年12月定例会)



埼玉県議会本会議場

「災害時における医療機関のBCP作成について」「日航機墜落事故関連本など公立高校の学校図書のある方について」「狭山茶振興とカーボンクレジット活用について」「国民健康保険における低所得者等への対応について」「東京狭山線柏原交差点整備について」「不老川調節池整備について」

答弁する大野知事

質問する東山県議

### ■ 第51回衆議院議員選挙



衆議院選挙において狭山市議団の皆様と一緒に取り組みました。大塚拓衆議院議員当選!

# 活動報告!

## ■ 県政報告会(令和7年)



当日は大野知事はじめ200名を超える皆様にお集まり頂き、3年間の歩みを語らせて頂きました。生成AIなど新しい技術により、私たちの暮らしが大きく変わります。交通不便地域の解消など、現在の様々な地域の課題を技術革新が解決してくれる、そんな日が目の前に迫っています。県の果たす役割は多く、国、県、市と連携して取り組んで参ります。

## ■ 狭山市レクリエーションフェスティバル



狭山市レクリエーション協会顧問として参加しました。会場いっぱい笑顔があふれ、皆様の明るく元気な力強いエネルギーを感じました。

## ■ 大野知事と狭山茶振興に取り組む



茶産地狭山市の県議として生産者の皆様の声を強く県に届け、さらにさらに働いてまいります。

## ■ 堀兼北交差点右折矢印信号設置



入曾マクドナルドから堀兼方面に向かう道路と東京狭山線の交差部分は所沢方面の右折帯があるにもかかわらず、矢印信号がないため、大渋滞が発生していました。当選直後に入曾地域の皆様から要望を頂き、交通量調査はじめ様々な検討を行い、昨年末、設置出来ました。

## ■ 狭山市福祉大会



地域福祉の担い手の皆様、地域の皆様が参加され、社会福祉活動に長年にわたり御尽力頂いた方々の表彰が行われました。

## ■ 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る署名活動



自民党県議団のメンバーで拉致被害者を取り戻す為の署名活動を浦和駅前にて行いました。

## ■ 衆議院議員会館にて ロボット政策の視察



経済産業省ロボット政策室長と意見交換を行いました。画像、音声、動画、各種センサ等を統合して現実世界を理解するマルチモーダル化や、その理解に基づき行動を生成し、物理的なタスクを遂行するフィジカルAI時代が到来し、米国、中国がリードする中、日本の強みを生かして、どう勝ち筋を探るか、現場データと実装・運用ノウハウを核に社会実装を先行実現することで、データ獲得、モデル改善、他分野への横展開の循環を確立することなど様々な意見を伺いました。ロボット政策のど真ん中にいる方の話には世界の中で激しい戦いを勝ち抜く覚悟と責任が強く感じられました。

## ■ 医療法人人間川病院法人全体会議



地域医療を担って頂いている皆様の会に伺い、災害時対応など埼玉県の新規取り組みなどお話をさせて頂きました。皆様の御活躍に心から感謝いたします。

## ■ 日航機墜落事故の慰霊の園



御巣鷹山の日航機墜落から40年が経過しました。今年は8月12日に慰霊登山に行ってきます。



## ■ 自民党狭山支部総会

自民党狭山支部長として1年が経過しました。党员の皆様とともに地域の為に活動して参ります。

